

差出人: 山内 勇輔 [REDACTED]
件名: Re: 固定局 諸元表・回線設計表の問題点
日付: 2020年10月28日 17:46
宛先: 上田 秀篤 [REDACTED]
CC: 舞鶴市資産マネジメント推進課 [REDACTED] 三輪 紀子 [REDACTED]



別紙
⑥
|
|

FMまいづる 上田様

お世話になっております。舞鶴市広報広聴課山内です。
回線設計に関して、設計会社の建設技術研究所が問題ないとの回答を
しておりますので、それを信じて出すしかないと思います。
もちろん、問題があれば設計会社の責任になります。

先ほどもメールしましたが、あとは通信局がどういう判断を
されるかになると思います。詳細の計算方法等が必要と指示が
あれば、建設技術研究所に回答をいただくこととなります。

よろしく申し上げます。

----- Original Message -----

Subject: Re: 固定局 諸元表・回線設計表の問題点
Date: Wed, 28 Oct 2020 17:23:20 +0900
From: "上田 秀篤" [REDACTED]
To: "山内 勇輔" [REDACTED]
Cc: "舞鶴市資産マネジメント推進課" [REDACTED], "三輪 紀子"
[REDACTED], "時岡浩二" [REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]

上田 秀篤 wrote:

広報広聴課 山内様

FMまいづるの上田です。お世話になっております。

今回の建設技術研究所からの回線設計表上の五老ヶ岳→加佐の
ナイフエッジ損失は以前と同じ27dBで、下記引用メールにある
ように長岡の [REDACTED] さんからきいた値32~33 dBとは差があるのは
たしかです。

また、NISICの [REDACTED] さんは「回線設計に関しては、NESIC
(FMながおか含む)は、判断する立場にありません」と言って
おられるので、私もどうしたらいいのかわかりません。

あとは、市役所様のご判断で建設技術研究所がつくった回線
設計表を通信局様に出されるのでしょうか

左田八: 上田 秀馬

件名: Re: 固定局 諸元表・回線設計表の問題点

日付: 2020年10月27日 9:14:46 JST

宛先: 山内 勇輔

CC: 舞鶴市資産マネジメント推進課, 三輪 紀子

, 時岡浩二

広報広聴課 山内 様

FMまいづるの上田です。

昨夜19時半頃、長岡の さんから電話をいただきました。

長岡のソフトで計算した五老ヶ岳～加佐のナイフエッジ損失は32～33dB
くらいだそうです (建設技術研究所の値 27 dB)

あと、建設技術研究所の回線設計表のフォーマットは さんには
見慣れないもののようです。よくわかりませんが、このフォーマット
がソフトに付随のものであれば、建設技術研究所のソフトは長岡が
使っているものと同じでない可能性があります。

⑥
1
2